

伊万里地区

2. 延命地蔵尊

伊万里町黒尾町の城山西側麓にまつられています。延命地蔵とは、延命利生を誓願する地蔵菩薩です。子どもの水難よけや病気に苦しむ人々の守り本尊として信仰されました。また、年の数だけ「目」と書いた紙をあげて願をかけると眼病が治るといわれています。寛政11年（1799）に伊万里川の洪水で、この地に流れ着いた地蔵をまつたと言い伝えられています。ちなみに伊万里川にかかる「延命橋（通称、赤橋）」は、この延命地蔵の参道だったことから名づけられました。毎年8月24日に「延命地蔵まつり」が行なわれています。

